

鳥 取 県 立 公 文 書 館 報

第 17 号
(平成19年度)

鳥取県立公文書館

目 次

公文書館の概要

1 設置の目的	1
2 機能	1
3 組織	1
4 予算	1
5 平成19年度事業計画	2

平成18年度事業概要

1 公文書等の所蔵状況	4
(1) 公文書	4
(2) マイクロフィルム	4
(3) 刊行物	4
(4) 古文書等	5
2 収集	5
(1) 公文書	5
(2) 行政資料	7
3 保存・管理	7
(1) 劣化公文書のマイクロフィルム撮影	7
(2) マイクロフィルムの複製本作成	7
(3) 中性紙保存箱への装填	8
4 利用状況	8
閲覧等の利用状況	8
5 普及・啓発	8
(1) 常設展示	8
(2) 企画展示	9
(3) 巡回講座	9
(4) 「研究紀要」の刊行	9
6 市町村公文書の保存支援	9

展示会開催実績

展示会開催実績	10
---------	----

公文書館の概要

1 設置の目的

公文書館は、歴史資料として重要な県の公文書、その他の記録などを保存し、また、その調査・研究を行い、さらにこれらの歴史資料を広く県民の利用に供するとともに、県政に関する情報を提供し、文化の向上と開かれた県政を推進することを目的としている。

2 機 能

(1) 公文書の収集・整理・保存

完結後20年を経過した永年保存文書及び有期限保存文書の中で歴史資料として重要なものを引き継ぎ、整理・保存している。

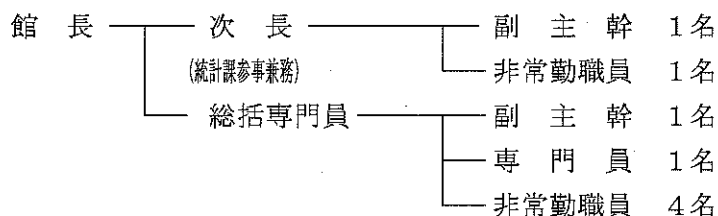
(2) 公文書・行政資料などの利用

公文書は所定の手続きにより閲覧できる。また、行政資料・統計資料は開架方式で閲覧室に配架されており、自由に閲覧できる。

(3) 統計相談

国及び都道府県の作成した各種の統計書を収集・配架し、閲覧に供するとともに、統計相談の窓口として一般からの相談に対応している。

3 組 織(平成19年4月1日現在)



4 予 算

事業名	平成17年度 当初予算額	平成18年度 当初予算額	平成19年度 当初予算額
公文書館運営費	14,158	13,140	12,143
公文書収集利用促進費	17,613	16,967	9,816
歴史資料保存事業	—	—	5,967
合計	31,771	30,107	27,926

5 平成19年度事業計画

(1) 収 集

ア 総務課からの引継ぎ

総務課が保存している公文書のうち完結後20年を経過した永年保存文書及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から、歴史資料として重要と判断したものを引き継ぐ。

イ 地方機関文書の引継ぎ

地方機関が保存している公文書のうち完結後20年を経過した永年保存文書及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から、歴史資料として重要と判断したものを引き継ぐ。

ウ 行政委員会及び県議会文書の引き継ぎ

行政委員会及び県議会（以下「委員会等」という。）が保存している公文書のうち完結後20年を経過した永年保存文書及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から、歴史資料として重要と判断したものを引き継ぐ。

(2) 保 存

ア 中性紙保存箱への装填

公文書館所蔵の公文書のうち、主に戦前の公文書について劣化を防ぐため、中性紙で作成された保存箱に装填する。

イ 歴史資料の補修

公文書館所蔵の歴史資料のうち、劣化の著しい図面やアルバムを補修するとともに、写真・マイクロフィルムのデジタル化を行う。

(3) 利用促進

ア 「館報」及び「研究紀要」の公開と刊行

公文書館の事業概要等を掲載した「館報」をホームページ上で公開するとともに、職員による調査研究の成果を収録した「研究紀要」を刊行する。

イ 簿冊目録及び件名目録のデータ・ベース化

公文書館所蔵公文書の管理を適切に行うとともに、検索等利用者の利便性向上のため、簿冊目録及び件名目録（明治期）のデータ・ベース化を図り、ホームページ上の検索も可能にする。

(4) 啓 発

ア 展示コーナーでの常設展示

一階ロビーの「展示コーナー」において、公文書館が所蔵する公文書等の貴重

な歴史資料を活用して、県政130年の歩みを紹介する「鳥取県のあゆみ」を常設展示する。

また、一階ロビーの一部を利用して、調査や研究の成果等をタイムリーに紹介するミニ企画展を行う。

イ 公文書展の開催

所蔵している公文書や行政資料、関係機関や個人からの借用資料を活用して、企画展と巡回展を開催する。

テーマ：「昭和の鳥取県」

(開催予定：平成19年 5～ 6月)

「鳥取県の漁業（仮称）」

(開催予定：平成19年10～11月)

巡回展：同上テーマで境港市内

(開催予定：平成19年11～12月)

(5) 市町村の公文書の保存支援

市町村が所蔵する貴重な歴史資料である公文書の適切な保存を図るため、公文書の評価・選別、適切な保存管理等について協力・支援するとともに、「公文書等資料保存研究会」を開催し市町村職員の啓発を図る。

平成18年度事業概要

1 公文書等の所蔵状況 (平成19年3月31日現在)

(1) 公文書 (単位：冊)

区 分		引 継 冊 数
知事 部 局	本 庁	永年保存文書 26,403
		有期限保存文書 8,729
	地方機関	永年保存文書 1,050
		有期限保存文書 410
	小 計	永年保存文書 27,453
		有期限保存文書 9,139
教 育 委 員 会 (本 庁)	永年保存文書	1,280
	有期限保存文書	499
人 事 委 員 会	永年保存文書	266
	有期限保存文書	9
地方労働委員会	永年保存文書	416
	有期限保存文書	3
県 議 会	永年保存文書	605
警 察 本 部	永年保存文書	131
合 計	永年保存文書	30,151
	有期限保存文書	9,650
	計	39,801

(2) マイクロフィルム (単位：コマ)

区 分		コ マ 数
欠落公文書 の 補 充	県内市町村分	61,954
	島根県分	58,181
	福島県分	12,144
	北海道分	18,789
	国立公文書館分	477
	学校調査分	569,615
	その他個人等分	5,640
	計	726,800
劣化公文書		85,355
県史編纂収集資料		108,493
合 計		920,648

(3) 刊行物 (単位：冊)

	冊 数
行 政 資 料	22,230
統 計 資 料	33,867
合 計	56,097

(4) 古文書等

県史編纂関係原文書 379点
 その他手紙等寄贈資料 約10,000点

2 収 集

(1) 公文書

ア 引継公文書

①永年保存文書（知事部局本庁）

完結後20年を経過した永久保存文書について、平成10年度まで隔年に引継ぎを行っていたが、平成11年度からは毎年実施している。

(単位：冊)

区 分	平成17年度まで	平成18年度	計
収 集 冊 数	25,067	1,336	26,403

②有期限保存文書（知事部局本庁）

有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から、歴史資料として重要と判断したものを、「鳥取県文書の整理、保管及び保存に関する規程」に基づき選別収集を行った。

(単位：冊)

区 分	平成17年度まで	平成18年度	計
収 集 冊 数	8,546	183	8,729

③地方機関文書

平成7年度から全地方機関を対象として、完結後20年を経過した永久保存文書、及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から歴史資料として重要と判断したものを引き継いでいる。

(単位：冊)

区 分	平成17年度まで	平成18年度	計
収 集 冊 数	951	99	1,050
有 期 限 保 存 文 書	355	55	410
計	1,306	154	1,460

(平成17年度に再選別を実施し、有期限保存文書の一部を廃棄した。)

④鳥取県教育委員会文書

平成8年度から、本庁が保存している公文書のうち、完結後20年を経過した永年保存文書、及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から歴史資料として重要と判断したものを引き継いでいる。

(単位：冊)

区 分		平成17年度まで	平成18年度	計
収集 冊数	永年保存文書	1, 227	53	1, 280
	有期限保存文書	498	1	499
計		1, 725	54	1, 779

⑤鳥取県人事委員会文書

平成10年度から、人事委員会が保存している公文書のうち、完結後20年を経過した永年保存文書、及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から歴史資料として重要と判断したものを引き継いでいる。

(単位：冊)

区 分		平成17年度まで	平成18年度	計
収集 冊数	永年保存文書	266	0	266
	有期限保存文書	9	0	9
計		275	0	275

⑥鳥取県労働委員会文書

平成10年度から、労働委員会が保存している公文書のうち、完結後20年を経過した永年保存文書、及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から歴史資料として重要と判断したものを引き継いでいる。

(単位：冊)

区 分		平成17年度まで	平成18年度	計
収集 冊数	永年保存文書	331	85	416
	有期限保存文書	3	0	3
計		334	85	419

⑦鳥取県議会文書

平成10年度から、県議会が保存している公文書のうち、完結後20年を経過した永年保存文書、及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から歴史資料として重要と判断したものを引き継いでいる。

(単位：冊)

区 分		平成17年度まで	平成18年度	計
収集 冊数	永年保存文書	605	0	605
	有期限保存文書	0	0	0
計		605	0	605

⑧鳥取県警察本部

平成16年度に、警察本部が保存している公文書のうち、現行の警察制度以前(明治～昭和22年)の文書を引き継いだ。

(単位：冊)

区 分		平成17年度まで	平成18年度	計
収 集 冊 数		131	0	131

イ 欠落公文書の補充

当館所蔵の公文書の欠落部分を補充するため、他機関等所蔵の公文書をマイクロフィルム撮影した。

(単位：コマ)

区 分	平成17年度まで	平成18年度	計
県内市町村分	61,954		61,954
島根県分	58,181		58,181
福島県分	12,144		12,144
北海道分	18,789		18,789
国立公文書館分	477		477
学校調査分	569,615		569,615
その他個人等分	5,640		5,640
計	726,800	0	726,800

(2) 行政資料

県や国その他地方公共団体等が刊行する行政資料について、下記のとおり収集を行い、データベースに入力、登録した。

(単位：冊)

区 分	平成17年度まで	平成18年度	計
収 集 冊 数	21,047	1,183	22,230

3 保存・管理

(1) 劣化公文書のマイクロフィルム撮影

収蔵している公文書のうち、戦中・戦後に作成されたものは、紙質などが悪いため劣化が著しく、その保存を図るため、マイクロフィルム撮影した。

(単位：コマ)

区 分	平成17年度まで	平成18年度	計
撮 影 コ マ 数	85,355	0	85,355

(2) マイクロフィルムの複製本作成

島根県等より収集した欠落公文書及び劣化公文書のマイクロフィルム資料の複製本を作成した。

ア 欠落公文書

(単位：コマ、冊)

区 分	平成17年度まで	平成18年度	計
複製コマ数	273,715	0	273,715
複製本作成数	1,079	0	1,079

イ 劣化公文書

(単位：コマ、冊)

区 分	平成17年度まで	平成18年度	計
複製コマ数	45,889	0	45,889
複製本作成数	224	0	224

※複製コマ数には、県史編纂収集マイクロフィルム分を含む。

(3) 中性紙保存箱への装填

公文書の劣化を防ぐために、中性紙で作成された保存箱に一冊ずつ入れて保存することとし、平成18年度には348冊装填した。

4 利用状況

閲覧等の利用状況

		利 用 者 数	内 訳		写しの交付
			資 料 関 覧	相 談 ・ 案 内	
平成14年度		10,959	10,047	912	12,672
平成15年度		9,363	8,520	843	7,347
平成16年度		11,352	10,500	852	17,597
平成17年度		11,924	11,086	838	14,203
平成18年度		9,870	9,200	670	10,339
平成18年度 月別 内訳	4 月	769	736	33	283
	5 月	711	661	50	764
	6 月	990	918	72	1,671
	7 月	839	783	56	762
	8 月	991	919	72	680
	9 月	987	947	40	542
	10 月	1,068	1,028	40	458
	11 月	856	798	58	424
	12 月	667	599	68	1,033
	1 月	725	672	53	1,142
	2 月	600	538	62	1,512
	3 月	667	601	66	1,068

※この表には、県職員の利用は含まれていない。

5 普及・啓発

(1) 常設展示

県政の歩みについて紹介するとともに、公文書等歴史資料の保存について理解を深めるため、平成12年8月から2階に県政資料室を開設し、『鳥取県の誕生とその歩み』をテーマに、常設展示を行ってきた。

平成16年4月から県政資料室を廃して1階ロビーに展示コーナーを設け、利用しやすくするとともに、テーマを『鳥取県のあゆみ』として展示の充実を図った。

常設展示コーナーの中で、最新の研究成果をミニ企画展として次の4テーマの展示を行った。

『近代鳥取県の伝統産業～和紙～』（6/3～9/1）

『国が残した鳥取県の記録』（9/2～10/5）

『稲村謙一展～教育・短歌・著作～』（12/1～1/31）

『女性県会議員の誕生～田中花子～』（2/22～3/30）

（2）企画展示

公文書館制度の普及と資料の利用促進を図るため、『鳥取県の生活綴方教育～峰地光重と後進たち～』をテーマとして企画展（公文書展）を開催した。

期 間	平成18年10月7日～11月12日
場 所	県立公文書館
（巡回展）	

期 間	平成18年8月30日～9月26日
場 所	倉吉博物館

（3）巡回講座

公文書館制度の普及と資料保存の重要性の認識を深めるため、地域の歴史に関わりのある演題を中心に講座を開設した。

期 間	平成18年9月12日～9月16日（5講座）
場 所	倉吉交流プラザ、倉吉未来中心

（4）研究紀要

公文書館の所蔵資料を中心とする調査研究の成果を公開するため、「研究紀要」第3号を刊行（A5版、500冊）した。

登載内容

『戦争と公文書―大山村役場文書を中心に―』

『旧町村役場の簿冊作成に関する基礎的研究―鳥取県中部の事例を中心に―』

『二人の蘭人工師と賀露港の改修―鳥取県の水災史・序説―』

『日記にみられる峰地光重の作文教育行動1』

6 市町村公文書の保存支援

市町村が所蔵する貴重な歴史資料である公文書の散逸を防ぎ適切な保存を図っていくため、学校や市町村の職員を対象に、役場の文書管理の現状や課題について理解を深め、公文書の適正な保存管理について認識を深めることを目的として「公文書等資料保存研究会」を開催した。

期 日	平成19年2月6日
場 所	倉吉市役所

展示会開催実績

展示会開催実績

年度	期 間	名 称	テ ー マ	開催場所
2	平成2年 10月 1日～10月31日	開館記念特別展	公文書に見る明治	公文書館
	平成3年 2月18日～ 3月15日	行政資料展	鳥取県の国際交流	〃
3	平成3年 6月11日～ 7月10日	県史編纂収集資料展	最後の藩主・池田慶徳の書状	〃
	平成3年 10月 1日～10月31日	開館1周年記念展	敗戦直後の公文書	〃
	平成4年 2月18日～ 3月19日	行政資料展	鳥取県のポート	〃
4	平成4年 6月 9日～ 7月 8日	県史編纂収集資料展	「鳥府志」の挿絵展(Ⅰ) 在りし日の鳥取城と郭内	〃
	平成4年 10月 6日～11月 5日	行政資料展	鳥取県のダム	〃
	平成5年 2月 8日～ 3月 5日	公文書展	鳥取大地震の公文書記録	〃
5	平成5年 10月13日～11月 5日	県史編纂収集資料展	「鳥府志」の挿絵展(Ⅱ) 在りし日の城下町鳥取と外山下	〃
	平成6年 2月22日～ 3月18日	公文書展	島根県時代の鳥取 ―鳥取県再置運動をめぐる―	〃
6	平成6年 6月 6日～ 7月 1日	県史編纂収集資料展	「鳥府志」の挿絵展(Ⅲ) 在りし日の城下町鳥取と町端	〃
	平成6年 8月30日～ 9月12日	行政資料展	暮らしに役立つ統計資料	〃
	平成6年 10月11日～10月28日	臨時展 「鳥府志」挿絵展	都市景観の形成	〃
	平成7年 3月 7日～ 3月24日	公文書展	明治期鳥取県の町村合併	〃
7	平成7年 10月 1日～10月22日	開館5周年記念展	公文書に見る1945－1954 ―鳥取県の戦後改革―	〃
	平成8年 3月 4日～ 3月22日	公文書展	公文書に見る近代鳥取県の災害	〃
8	平成8年 8月12日～ 9月12日	県史編纂収集資料展	中津尾家に見る近世の大山領	〃
	平成9年 2月18日～ 3月19日	公文書展	鳥取士族の福島県移住	〃
9	平成9年 8月11日～ 9月12日	県史編纂収集資料展	門脇家資料に見る大庄屋の活動	〃
	平成10年 2月17日～ 3月20日	公文書展	鳥取県人の北海道移住	〃
10	平成10年 10月15日～10月30日	臨時展 公文書展	鳥取県人の北海道移住(Ⅱ)	〃
	平成11年 3月 6日～ 3月26日	公文書展	鳥取県 明治期の初等教育	〃
11	平成11年 6月19日～ 7月11日	公文書展	鳥取県 明治の小学校	倉吉博物館
	平成11年 9月12日～ 9月18日	臨時展 公文書展	明治の鳥取県	米子コンベンションセンター
	平成12年 3月 4日～ 3月19日	公文書展	鳥取県 明治の小学校	米子市立図書館
12	平成12年 8月 5日～ 8月27日	開館10周年記念 特別展	20世紀の鳥取県	公文書館
	平成12年 12月 5日～12月24日			倉吉博物館
	平成13年 2月24日～ 3月11日			米子市立図書館

年度	期 間	名 称	テ ー マ	開催場所
13	平成13年 12月 8日～12月27日	公文書展	鳥取県大正・昭和初期の小学校	公文書館
	平成14年 2月23日～ 3月10日			大栄町歴史文化学習館
	平成14年 3月16日～ 3月27日			日南町総合文化センター
14	平成14年 10月26日～11月24日	公文書展	城下町鳥取 ―歴史の散歩道―	公文書館
	平成15年 3月 8日～ 3月23日	公文書展	文書が語る 鳥取県の歩み	倉吉博物館
	平成15年 2月15日～ 3月 5日			山陰歴史館
15	平成16年 1月10日～ 1月29日	公文書展	近代鳥取県の産業振興 ―米・生糸・牛・鉄―	倉吉博物館
	平成16年 2月 3日～ 3月 2日			公文書館
	平成16年 3月 6日～ 3月18日			米子市立図書館
16	平成16年 平成17年 12月 4日～ 1月 9日	公文書展	鳥取県の国民学校	公文書館
	平成17年 1月14日～ 2月14日			山陰歴史館
17	平成17年 10月8日～11月6日	公文書展	鳥取県のたたら	公文書館
	平成17年 11月12日～12月18日			日南町美術館
18	平成18年 8月30日～9月26日	公文書展	鳥取県の生活綴方教育 ―峰地光重と後輩たち―	倉吉博物館
	平成18年 10月7日～11月12日			公文書館

利用案内

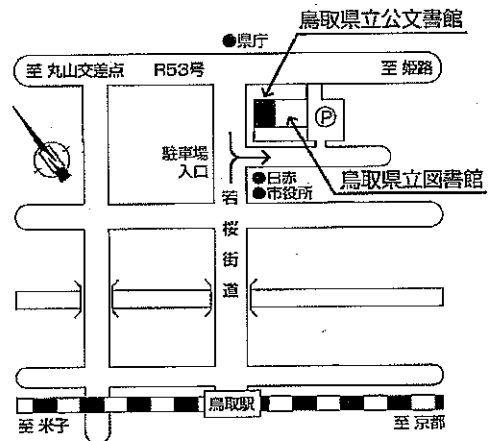
開館時間

●月～金曜日 9:00～17:00

休館日

- 日曜日、土曜日
- 国民の祝日及び振替休日
- 年末年始（12月29日～1月3日）
- 展示コーナーについては、年末年始及び月末に当たる場合を除き、日曜日、土曜日でも入館できます。

案内図



徒歩 鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ
徒歩20分

バス 鳥取バスターミナルより
湖山・鳥大線、賀露線など
「県庁日赤前」下車徒歩1分

鳥取県立公文書館報

第17号—平成19年度—

平成19年4月印刷

平成19年4月発行

編集・発行 鳥取県立公文書館

〒680-0017 鳥取市尚徳町101番地

☎(0857)26-8160

fax (0857) 22-3977

e-mail kobunsho@pref.tottori.jp

http://www.pref.tottori.lg.jp/koubunsho/